

山陽小野田市立竜王中学校 学校だより

# 礼 節 和 親

令和7年度 No11 令和7年10月10日 発行

りゅうみんネット学校教育目標

誇りと志をもち、自ら学び考動し、  
たくましく生き抜く児童生徒の育成



[https:// sites.google.com/edu.cty-so.jp/ryuohjhs](https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/ryuohjhs)

☎ 88-0198

## チャレンジ目標の達成に向けた熟議



今年度2回目の地域教育協議会が開催され、りゅうみん PRIDE、学び、心みがき、体づくりの各部会に分かれ、教師、生徒、保護者、地域の方々と交えて熟議を行いました。チャレンジ目標の達成のために、今年7月に実施した学校評価アンケートの結果を考察し、数値が低い項目や昨年度に比べて下がった項目、生徒の結果と保護者の結果に差がある項目に着目して、今後の取組についてアイデアを出し合いました。「生徒がボランティア活動に参加していることを保護者に周知するには?」「夢に向かって努力するには?」「自転車のルール・マナーの向上をめざすには?」「メディア・コントロールのゴールは?」参加した生徒は、熟議の中で自分の意見をしっかりと発表し、これまでの取組やアンケート結果をもとに後期実践したいことをわかりやすく説明しました。学校でできること、家庭でできること、地域でできることについて具体的な方策を考え、実行に移していくこととなりました。



## 校区の魅力を発信!

小野田青年会議所主催の「I LOVE SANYO-ONODA 2025スマイルアドベンチャー〜なんこしっちょる?地元の魅力〜」が山口東京理科大学で開催されました。竜王中学校からは2年生4名が参加し、竜王校区内の豊かな自然をアピールしました。また、少子高齢化という校区の課題を克服し、地域を活性化させるためのワクワクするようなイベントについても提案していました。美しさが伝わるスライド、データなどの根拠を示したわかりやすい説明など、総合的な学習での探究活動の成果が十分に発揮された堂々とした発表でした。





## 交流を深めた「小中高大連携かるた大会」

本校1年生と赤崎小学校と本山小学校の6年生、松原分校、小野田高校かるた部、山口東京理科大学かるた部が集まり、かるた大会を開催しました。かるた大会の取組は、平成30年度から小野田高校かるた部と本校、令和2年度から小学校が加わり、令和5年度から山口東京理科大学かるた部が参加して4校種連携で開催することとなりました。

今回の進行は、竜王中学校1年生の実行委員が行いました。小野田高校かるた部による講話と競技かるたのデモンストレーションから始まり、小学生対中学生の対戦、4連勝した児童生徒の高校生大学生への挑戦、小学生中学生が4人グループになり高校生大学生を倒そうと頑張ったチーム戦など、盛りだくさんの内容でした。小中高大の異校種の児童、生徒、大学生が混ざって対戦しあい、交流を深めることができました。

この取組をとおして山陽小野田市の伝統文化である「かるた」を好きになる子どもが増え、継承してくれることを期待しています。



## ベストを尽くせ！

10月11日(土)、12(日)、山口県中学校新人体育大会が実施されます。本校からも山陽小野田支部の代表として、多くの生徒が参加します。フェアプレーの精神で、全力を尽くしてほしいと思います。



思い出ショット～山陽小野田市新人体育大会から～

